

2026 年度 授業計画(シラバス)

| 学 科 | 専攻科医療秘書専攻 | | 科 目 区 分 | 専門分野 | 授業の方法 | 講義 |
|--|----------------|-----------------|---|--|-------------------|---------------|
| 科 目 名 | 診療情報管理士認定試験対策Ⅱ | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 90 (6) 時間(単位) |
| 対 象 学 年 | 専攻科医療秘書専攻 | | 学期及び曜時限 | 前期 火曜3限木曜23限 | 教室名 | 5校舎4階 |
| 担 当 教 員 | 小泉雅子 | 実務経験と その関連資格 | 大阪市内の総合病院で脳神経外科・内科医局秘書と診療情報管理士を兼務、計33年間当該病院に勤務した。その後数か所の専門学校で当該科目を担当している。 | | | |
| 《授業科目における学習内容》 前期では診療情報管理Ⅰの1章から11章までの「各疾患の特徴・症状・原因・診断・検査・治療・予後・最新治療等」について、毎回パワーポイント資料を配布、画像や動画視聴等も交えて各系統疾患の理解を深める。各章については、時に現段階に置ける最新治療等にも触れる。診療情報管理士認定試験合格に向けて、まずは基礎的な項目から抑え、後期授業につなげる。後期授業では、認定試験問題に準じた問題を毎回解いていただき、解説する | | | | | | |
| 《成績評価の方法と基準》 規定に基づく | | | | | | |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》 ①診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編、一般社団法人日本病院会著、株式会社日本病院共済会②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅱ基礎・医学・医療用語編、一般社団法人日本病院会著、株式会社日本病院共済会 ③医師事務作業補助者実務能力認定試験公式テキストⅡ、全国医療福祉教育協会 ④MSDマニュアル家庭版プロフェッショナル版 | | | | | | |
| 《授業外における学習方法》 予習復習をすること。 | | | | | | |
| 《履修に当たっての留意点》 配布するプリント、パワーポイント作成資料は各自において、ファイリング等で管理し、試験に備えること 紛失等による再配布はいたしません | | | | | | |
| 授業の方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 | |
| 第1回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 感染症について、認識を深め理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 感染症の基礎的なこと 種類 検査 治療 予防 | | | |
| 第2回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 感染症について、認識を深め理解することができる。② | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 各感染症について 特徴 症状 検査 診断 治療等 | | | |
| 第3回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 新生物について認識を深め理解することができる。① | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 各臓器別新生物の特徴、症状、診断、最新の治療等 | | | |
| 第4回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 新生物について認識を深め理解することができる。① | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 各臓器別新生物の特徴、症状、診断、最新の治療等 | | | |
| 第5回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 血液疾患・免疫障害について、時に実物サマリーを検証しながら理解し認識を深めることができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 各種貧血、凝固障害・出血性病態、免疫機構の障害とその特徴、症状、診断、治療等 | | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|-------|-------------|---|--|-------------------|
| 第6回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 内分泌系臓器の機能・代謝疾患について理解し、認識を深めることができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | 各コマにおける授業予定 | 各内分泌疾患・栄養・代謝疾患の特徴、症状、診断、治療等 | | |
| 第7回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 精神・神経障害について理解し、認識を深めることができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | 各コマにおける授業予定 | 器質性精神障害、妄想性障害、薬物による精神障害、気分障害、不安障害、パーソナリティ障害、知的障害、発達障害、中枢神経炎症疾患、系統萎縮症、錐体外路障害、変性疾患脱髄疾患、挿間性発作性障害、神経神経根神経叢障害、ニューロパシー・ | | |
| 第8回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 感覚器系疾患について理解し、認識を深めることができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | 各コマにおける授業予定 | 眼および付属器、ならびに耳および乳様突起の疾患について | | |
| 第9回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 循環器疾患について理解し、認識を深めることができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | 各コマにおける授業予定 | リウマチ性心疾患、循環器先天奇形、高血圧性疾患、虚血性心疾患、肺性心、脳血管疾患、血管リンパの疾患 | | |
| 第10回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 呼吸器疾患について理解し、認識を深めることができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | 各コマにおける授業予定 | 急性・慢性上気道下気道感染、インフルエンザと肺炎各種、外敵因子肺疾患、間質性肺疾患、その他呼吸し疾患各種 | | |
| 第11回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 消化器疾患について理解し、認識を深めることができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | 各コマにおける授業予定 | 口腔～肛門までの疾患の特徴、症状、診断、治療等 | | |
| 第12回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 皮膚・筋骨格系の非外傷性疾患について理解し、認識を深めることができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | 各コマにおける授業予定 | 皮膚疾患の特徴、症状、診断、治療、筋骨格系の非外傷性疾患の特徴、症状、診断、治療等 | | |
| 第13回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 腎尿路生殖器系疾患について理解し、認識を深めることができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | 各コマにおける授業予定 | 腎・尿路・男性生殖器・女性生殖器疾患の特徴、症状、診断、治療等 | | |
| 第14回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 周産期・先天性疾患について理解し、認識を深めることができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | 各コマにおける授業予定 | 妊娠・分娩・産褥および先天性疾患の特徴、症状、診断、治療等 | | |
| 第15回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 外因性障害(損傷と中毒)について理解し、認識を深めることができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | 各コマにおける授業予定 | 各部位の外傷性損傷の特徴、症状、診断、治療等 | | |

| 授業の方法 | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|-------|-------------|---|--|-------------------|
| 第16回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 前期授業を踏まえて、理解度を計る小テストによって概要を把握することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | 各コマにおける授業予定 | 第1回から第15回までの理解度を計る小テストおよびこまごまの総まとめ | | |
| 第17回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 第1章医学概論について概要を理解することができる。① | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | 各コマにおける授業予定 | 倫理、脳死・臓器移植、診療情報提供、社会保障制度 | | |
| 第18回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 第1章医学概論について概要を理解することができる。② | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | 各コマにおける授業予定 | 医療制度、法規、地域保健と公衆衛生、包括医療 | | |
| 第19回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 第2章人体構造・機能論について概要を理解することができる。① | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | 各コマにおける授業予定 | 細胞 組織 器官 呼吸器・循環器の構造と機能 | | |
| 第20回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 第2章人体構造・機能論について概要を理解することができる。② | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | 各コマにおける授業予定 | 消化器・泌尿器の構造と機能 上肢下肢の筋肉と骨 | | |
| 第21回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 第3章 健康と病気について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | 各コマにおける授業予定 | 健康と疾病、疾病の原因、組織・臓器の病理的変化、病気の診断、各検査の所見、治療方針 | | |
| 第22回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 理解度を計る小テストによって概要を把握することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | 各コマにおける授業予定 | 第1章から3章までの理解度を計る小テスト | | |
| 第23回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 総まとめテストによって概要を把握することができる。① | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | 各コマにおける授業予定 | 第1回から第15回までと、医療用語の理解度を計るテストおよび総まとめ ランダムに出題します | | |
| 第24回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 総まとめテストによって概要を把握することができる。② | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | 各コマにおける授業予定 | 第1回から第15回までと、医療用語の理解度を計るテストおよび総まとめ ランダムに出題します | | |
| 第25回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 総まとめテストによって概要を把握することができる。③ | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | 各コマにおける授業予定 | 第1回から第15回までと、医療用語の理解度を計るテストおよび総まとめ ランダムに出題します | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 |
|-------|------|-------------|---|--|-----------------------|
| 第26回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 総まとめテストによって概要を把握することができる。④ | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 第1回から第15回までと、医療用語の理解度を計るテストおよび総まとめ ランダムに出題します | | |
| 第27回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 総まとめテストによって概要を把握することができる。⑤ | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 第1回から第15回までと、医療用語の理解度を計るテストおよび総まとめ ランダムに出題します | | |
| 第28回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 総まとめテストによって概要を把握することができる。⑥ | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 第1回から第15回までと、医療用語の理解度を計るテストおよび総まとめ ランダムに出題します | | |
| 第29回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 総まとめテストによって概要を把握することができる。⑦ | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 第1回から第15回までと、医療用語の理解度を計るテストおよび総まとめ ランダムに出題します | | |
| 第30回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 総まとめテストによって概要を把握することができる。⑧ | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 第1回から第15回までと、医療用語の理解度を計るテストおよび総まとめ ランダムに出題します | | |
| 第31回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 感染症について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 感染症の基礎的なこと 種類 検査 治療 予防 | | |
| 第32回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 感染症について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 各感染症について 特徴 症状 検査 診断 治療等 | | |
| 第33回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 新生物について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 各臓器別新生物の特徴、症状、診断、最新の治療等 | | |
| 第34回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 新生物について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 各臓器別新生物の特徴、症状、診断、最新の治療等 | | |
| 第35回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 血液疾患・免疫障害について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 各種貧血、凝固障害・出血性病態、免疫機構の障害とその特徴、症状、診断、治療等 | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|-------|------|-------------|---|--|-------------------|
| 第36回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 内分泌系臓器の機能・代謝疾患について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 各内分泌疾患・栄養・代謝疾患の特徴、症状、診断、治療等 | | |
| 第37回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 精神・神経障害について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 器質性精神障害、妄想性障害、薬物による精神障害、気分障害、不安障害、パーソナリティ障害、知的障害、発達障害、中枢神経炎症疾患、系統萎縮症、錐体外路障害、変性疾患脱髄疾患、挿間性発作性障害、神経神経根神経叢障害、ニューロハンマー・末梢神経障害、筋疾患等 | | |
| 第38回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 感覚器系疾患について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 眼および付属器、ならびに耳および乳様突起の疾患について | | |
| 第39回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 循環器疾患について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | リマチ性心疾患、循環器先天奇形、高血圧性疾患、虚血性心疾患、肺性心、脳血管疾患、血管リンパの疾患 | | |
| 第40回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 呼吸器疾患について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 急性・慢性上気道下気道感染、インフルエンザと肺炎各種、外敵因子肺疾患、間質性肺疾患、その他呼吸し疾患各種 | | |
| 第41回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 消化器疾患について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 口腔～肛門までの疾患の特徴、症状、診断、治療等 | | |
| 第42回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 皮膚・筋骨格系の非外傷性疾患について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 皮膚疾患の特徴、症状、診断、治療、筋骨格系の非外傷性疾患の特徴、症状、診断、治療等 | | |
| 第43回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 腎尿路生殖器系疾患について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 腎・尿路・男性生殖器・女性生殖器疾患の特徴、症状、診断、治療等 | | |
| 第44回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 周産期・先天性疾患について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 妊娠・分娩・産褥および先天性疾患の特徴、症状、診断、治療等 | | |
| 第45回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 外因性障害(損傷と中毒)について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 各部位の外傷性損傷の特徴、症状、診断、治療等 | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 |
|--------------|---------------------|-----|------|-----------------------|
| 第 46 回 | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| | 各コマに おける 授業予定 | | | |
| 第 47 回 | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| | 各コマに おける 授業予定 | | | |
| 第 48 回 | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| | 各コマに おける 授業予定 | | | |
| 第 49 回 | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| | 各コマに おける 授業予定 | | | |
| 第 50 回 | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| | 各コマに おける 授業予定 | | | |
| 第 51 回 | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| | 各コマに おける 授業予定 | | | |
| 第 52 回 | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| | 各コマに おける 授業予定 | | | |
| 第 53 回 | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| | 各コマに おける 授業予定 | | | |
| 第 54 回 | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| | 各コマに おける 授業予定 | | | |
| 第 55 回 | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| | 各コマに おける 授業予定 | | | |

2025 年度 授業計画(シラバス)

| 学 科 | 専攻科医療秘書専攻 | | 科 目 区 分 | 専門分野 | 授業の方法 | 講義 |
|---|----------------|-----------------|---|--|-----------------------|---------------|
| 科 目 名 | 診療情報管理士認定試験対策Ⅱ | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 90 (6) 時間(単位) |
| 対 象 学 年 | 専攻科医療秘書専攻 | | 学期及び曜時間 | 後期 | 教室名 | |
| 担 当 教 員 | 小泉雅子 | 実務経験と その関連資格 | 大阪市内の総合病院で脳神経外科・内科医局秘書と診療情報管理士を兼務、計33年間当該病院に勤務した。その後数か所の専門学校で当該科目を担当している。 | | | |
| <p>《授業科目における学習内容》</p> <p>前期では診療情報管理Ⅰの1章から11章までの「各疾患の特徴・症状・原因・診断・検査・治療・予後・最新治療等」について、毎回パワーポイント資料を配布、画像や動画視聴等も交えて各系統疾患の理解を深める。各章については、時に現段階に置ける最新治療等にも触れる。診療情報管理士認定試験合格に向けて、まずは基礎的な項目から抑え、後期授業につなげる。後期授業では、認定試験問題に準じた問題を毎回解いていただき、解説する</p> <p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>規定に基づく</p> <p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>①診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編、一般社団法人日本病院会著、株式会社日本病院共済会②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅱ基礎・医学・医療用語編、一般社団法人日本病院会著、株式会社日本病院共済会 ③医師事務作業補助者実務能力認定試験公式テキストⅡ、全国医療福祉教育協会 ④MSDマニュアル家庭版プロフェッショナル版</p> <p>《授業外における学習方法》</p> <p>予習復習をすること。</p> <p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>配布するプリント、パワーポイント作成資料は各自において、ファイリング等で管理し、試験に備えること 紛失等による再配布はいたしません</p> | | | | | | |
| 授業の方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 | |
| 第1回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 第1章医学概論について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 倫理、脳死・臓器移植、診療情報提供、社会保障制度 医療制度、法規、地域保健と公衆衛生、包括医療 | | | |
| 第2回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 第2章人体構造・機能論について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 細胞 組織 器官 呼吸器・循環器の構造と機能 消化器・泌尿器の構造と機能 上肢下肢の筋肉と骨 | | | |
| 第3回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 第3章 健康と病気について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 健康と疾病、疾病の原因、組織・臓器の病理的変化、病気の診断、各検査の所見、治療方針 | | | |
| 第4回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 感染症・新生物について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 基礎対策1で学んだことを○×形式で出題します | | | |
| 第5回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 血液疾患・免疫障害、内分泌系臓器の機能・代謝疾患について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 基礎対策1で学んだことを○×形式で出題します | | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 |
|-------|------|-------------|----------------------------------|--|-----------------------|
| 第6回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 精神・神経障害について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 基礎対策1で学んだことを○×形式で出題します | | |
| 第7回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 感覚器系疾患について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 基礎対策1で学んだことを○×形式で出題します | | |
| 第8回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 循環器疾患について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 基礎対策1で学んだことを○×形式で出題します | | |
| 第9回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 呼吸器疾患について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 基礎対策1で学んだことを○×形式で出題します | | |
| 第10回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 消化器疾患について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 基礎対策1で学んだことを○×形式で出題します | | |
| 第11回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 皮膚・筋骨格系の非外傷性疾患について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 基礎対策1で学んだことを○×形式で出題します | | |
| 第12回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 腎尿路生殖系疾患について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 基礎対策1で学んだことを○×形式で出題します | | |
| 第13回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 周産期・先天性疾患について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 基礎対策1で学んだことを○×形式で出題します | | |
| 第14回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 外因性障害(損傷と中毒)について概要を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 基礎対策1で学んだことを○×形式で出題します | | |
| 第15回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 認定試験対策問題50問を解くことができる | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅰ基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 認定試験対策模擬試験同様の形式で出題します | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|-------|------|-------------|--|--|-------------------|
| 第16回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 以下の用語についての読みおよび意味を理解することができる。(日本語・英語ともに) | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 病院・診療機関に関する用語、人体の名称、薬関連用語について | | |
| 第17回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 以下の用語についての読みおよび意味を理解することができる。(日本語・英語ともに) | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 各診療科にまたがる用語 難読漢字用語など | | |
| 第18回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 以下の用語についての読みおよび意味を理解することができる。(日本語・英語ともに) | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 循環器系の解剖・生理・症状・検査・疾患・治療用語 | | |
| 第19回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 以下の用語についての読みおよび意味を理解することができる。(日本語・英語ともに) | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 呼吸器系の解剖・生理・症状・検査・疾患・治療用語 | | |
| 第20回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 以下の用語についての読みおよび意味を理解することができる。(日本語・英語ともに) | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 消化器系の解剖・生理・症状・検査・疾患・治療用語 | | |
| 第21回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 以下の用語についての読みおよび意味を理解することができる。(日本語・英語ともに) | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 泌尿器系の解剖・生理・症状・検査・疾患・治療用語 | | |
| 第22回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 以下の用語についての読みおよび意味を理解することができる。(日本語・英語ともに) | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 血液・代謝・内分泌系の解剖・生理・症状・検査・疾患・治療用語 | | |
| 第23回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 以下の用語についての読みおよび意味を理解することができる。(日本語・英語ともに) | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | アレルギー・膠原病関連の解剖・生理・症状・検査・疾患・治療用語 小テスト | | |
| 第24回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 以下の用語についての読みおよび意味を理解することができる。(日本語・英語ともに) | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 脳神経・精神科系の解剖・生理・症状・検査・疾患・治療用語 | | |
| 第25回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 以下の用語についての読みおよび意味を理解することができる。(日本語・英語ともに) | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 産婦人科系の解剖・生理・症状・検査・疾患・治療用語 | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 |
|-------|------|---------------------|--|--|-----------------------|
| 第26回 | 講義形式 | 授業を 通じての 到達目標 | 以下の用語についての読みおよび意味を理解することができる (日本語・英語ともに) | ①プリント、パ ワーポイント作成 資料②診療情報 管理士テキスト診 療情報管理 I 基 礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマに おける 授業予定 | 整形外科系の解剖・生理・症状・検査・疾患・治療用語 | | |
| 第27回 | 講義形式 | 授業を 通じての 到達目標 | 以下の用語についての読みおよび意味を理解することができる。 (日本語・英語ともに) | ①プリント、パ ワーポイント作成 資料②診療情報 管理士テキスト診 療情報管理 I 基 礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマに おける 授業予定 | 感覚器系の解剖・生理・症状・検査・疾患・治療用語 | | |
| 第28回 | 講義形式 | 授業を 通じての 到達目標 | 以下の用語についての読みおよび意味を理解することができる。 (日本語・英語ともに) | ①プリント、パ ワーポイント作成 資料②診療情報 管理士テキスト診 療情報管理 I 基 礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマに おける 授業予定 | 感染症系の解剖・生理・症状・検査・疾患・治療用語 | | |
| 第29回 | 講義形式 | 授業を 通じての 到達目標 | 以下の用語についての読みおよび意味を理解することができる。 (日本語・英語ともに) | ①プリント、パ ワーポイント作成 資料②診療情報 管理士テキスト診 療情報管理 I 基 礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマに おける 授業予定 | 検査関連用語について | | |
| 第30回 | 講義形式 | 授業を 通じての 到達目標 | 実際のカルテやサマリーから記載内容を正しく理解することができる。 | ①プリント、パ ワーポイント作成 資料②診療情報 管理士テキスト診 療情報管理 I 基 礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマに おける 授業予定 | 実際のカルテやサマリーを用いて医学用語を学ぶ、略語などは 科が違えば用途も意味も違う | | |
| 第31回 | 講義形式 | 授業を 通じての 到達目標 | 医療英語の成り立ち、造語の基本を理解することができる。 | ①プリント、パ ワーポイント作成 資料②診療情報 管理士テキスト診 療情報管理 I 基 礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマに おける 授業予定 | 語根、連結形、接頭語、接尾語、複合語について | | |
| 第32回 | 講義形式 | 授業を 通じての 到達目標 | 循環器系の語根を正しく理解することができる。 | ①プリント、パ ワーポイント作成 資料②診療情報 管理士テキスト診 療情報管理 I 基 礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマに おける 授業予定 | 循環器系の語根と、解剖生理、症状、検査、診断、治療用語の 復習 サマリー引用 | | |
| 第33回 | 講義形式 | 授業を 通じての 到達目標 | 呼吸器系の語根を正しく理解することができる。 | ①プリント、パ ワーポイント作成 資料②診療情報 管理士テキスト診 療情報管理 I 基 礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマに おける 授業予定 | 呼吸器系の語根と、解剖生理、症状、検査、診断、治療用語の 復習 サマリー引用 小テスト | | |
| 第34回 | 講義形式 | 授業を 通じての 到達目標 | 消化器系の語根を正しく理解することができる。 | ①プリント、パ ワーポイント作成 資料②診療情報 管理士テキスト診 療情報管理 I 基 礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマに おける 授業予定 | 消化器系の語根と、解剖生理、症状、検査、診断、治療用語の 復習 サマリー引用 | | |
| 第35回 | 講義形式 | 授業を 通じての 到達目標 | 泌尿器・生殖器系の語根を正しく理解することができる。 | ①プリント、パ ワーポイント作成 資料②診療情報 管理士テキスト診 療情報管理 I 基 礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマに おける 授業予定 | 泌尿器・生殖器系の語根と、解剖生理、症状、検査、診断、治 療用語の復習 サマリー引用 | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|-------|------|-------------|---|--|-------------------|
| 第36回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 血液・代謝・内分泌系の語根を正しく理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 血液・代謝・内分泌系の語根と、解剖生理、症状、検査、診断、治療用語の復習 サマリー引用 小テスト | | |
| 第37回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 神経系の語根を正しく理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 神経系の語根と、解剖生理、症状、検査、診断、治療用語の復習 サマリー引用 | | |
| 第38回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 感覚器系の語根を正しく理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 第感覚器系の語根と、解剖生理、症状、検査、診断、治療用語の復習 サマリー引用 | | |
| 第39回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 筋骨格系の語根を正しく理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 筋骨格系の語根と、解剖生理、症状、検査、診断、治療用語の復習 サマリー引用 小テスト | | |
| 第40回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 皮膚・感染・寄生虫関連の語根を正しく理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 皮膚・感染・寄生虫関連の語根と、解剖生理、症状、検査、診断、治療用語の復習 サマリー引用 | | |
| 第41回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 精神医学系の語根を正しく理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 精神医学系の語根と、解剖生理、症状、検査、診断、治療用語の復習 サマリー引用 | | |
| 第42回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 乳腺・妊娠・分娩・周産期系の語根を正しく理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 乳腺・妊娠・分娩・周産期系の語根と、解剖生理、症状、検査、診断、治療用語の復習 サマリー引用 小テスト | | |
| 第43回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 医療職、医療施設、医療行為と業務の用語・略語を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 医療職、医療施設、医療行為と業務の用語・略語 | | |
| 第44回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 疾病・病態、診療情報管理・診療記録の用語・略語を理解することができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 疾病・病態、診療情報管理・診療記録の用語・略語 | | |
| 第45回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | サマリーを用いて医学用語を正しく読み解くことができる。 | ①プリント、パワーポイント作成資料②診療情報管理士テキスト診療情報管理 I 基礎・医学編 | 予習・復習を行うこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 実際のサマリーを読み解く | | |

| 授業の方法 | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 |
|--------------|---------------------|--|------|-----------------------|
| 第 46 回 | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| | 各コマに おける 授業予定 | | | |
| 第 47 回 | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| | 各コマに おける 授業予定 | | | |
| 第 48 回 | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| | 各コマに おける 授業予定 | | | |
| 第 49 回 | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| | 各コマに おける 授業予定 | | | |
| 第 50 回 | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| | 各コマに おける 授業予定 | | | |
| 第 51 回 | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| | 各コマに おける 授業予定 | | | |
| 第 52 回 | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| | 各コマに おける 授業予定 | | | |
| 第 53 回 | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| | 各コマに おける 授業予定 | | | |
| 第 54 回 | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| | 各コマに おける 授業予定 | | | |
| 第 55 回 | 授業を 通じての 到達目標 | | | |
| | 各コマに おける 授業予定 | | | |